

NEWS RELEASE

2023年2月28日

近畿文化会では、今年も有名な文化財を訪ねて著名な講師 による講演と現地見学を行う「入門臨地講座」を開催します。

近鉄の文化事業「近畿文化会」では、今年も、有名な寺社や史跡を訪ねて歴史・文化財研究の第一線で活躍する講師の講演と現地見学を行う「入門臨地講座」を開催します。第1回は4月22日（土）の「伊勢神宮（外宮）」、その後、「ならまち」「百舌鳥古墳群」「薬師寺」と、あわせて4回開催します。各回とも午前中教室で講師の講演を聴いて基礎的な知識を得た後、午後は講師の解説を受けながら現地を見学して知識を体感します。

「近畿文化会」は、専門の知識をもった講師の解説で寺社や史跡を訪ねる見学会「臨地講座」を毎月開催していますが、中でも「入門臨地講座」は、特に有名な寺社や史跡を訪ねて、やさしい解説で文化財の良さを体感できる講座で、今年で5年目の開催となります。近畿文化会会員以外の方にも毎回多数参加いただき好評を博しています。

「近畿文化会」は、沿線に数多くの文化財を持つ近畿日本鉄道が1949年に「文化財愛護の心を養い、歴史的知識を高める」ことを目的に設立しました。近鉄沿線を中心に寺社や史跡などを紹介する月刊文化冊子『近畿文化』の発行と「臨地講座」の開催を軸に、文化財の魅力を発信する活動を行っています。

なお、「入門臨地講座」の開催日・行先等の詳細は別紙のとおりです。



伊勢神宮外宮 正宮



薬師寺金堂（写真提供:薬師寺）

別紙

1. 本年（2023年）に開催する「入門臨地講座」の概要

(1) 第1回 伊勢神宮外宮

開催日：4月22日（土）

講師：皇學館大学名誉教授 岡田 登 氏

集合：響ホール伊勢 10時30分 （近鉄宇治山田駅より徒歩1分）

行程：響ホール伊勢[講師講演]

伊勢神宮外宮（正宮・多賀宮・土宮・風宮・神楽殿[御神楽奉納]・せんぐう館[各自見学]）

参加費：2,900円 （近畿文化会会員は2,500円）

定員：100名

(2) 第2回 世界遺産 元興寺とならまち界限

開催日：5月21日（日）

講師：元興寺文化財研究所主任研究員 服部 光真 氏

集合：奈良公園バスターミナル 10時

（近鉄奈良駅より徒歩10分）

行程：奈良公園バスターミナル[講師講演]

元興寺（本堂・法輪館）、元興寺小塔院

元興寺塔跡、十輪院、奈良町物語館

参加費：2,900円 （近畿文化会会員は2,500円）

定員：100名

(3) 第3回 世界遺産 百舌鳥古墳群を知ろう

開催日：10月8日（日）

講師：堺市博物館学芸員 白神 典之 氏

集合：サンスクエア堺 10時

（JR堺市駅より徒歩3分）

行程：サンスクエア堺（講師講演）

堺市博物館[各自見学]、仁徳天皇陵古墳

大仙公園内の古墳、履中天皇陵古墳

いたすけ古墳、御廟山古墳

参加費：2,900円 （近畿文化会会員は2,500円）

定員：120名

(4) 第4回 薬師寺のみほとけをめぐる

開催日：11月18日（土）

講師：帝塚山大学考古学研究所特別研究員 戸花 亜利州 氏

集合：秋篠音楽堂 10時 （近鉄大和西大寺駅より徒歩5分）

行程：秋篠音楽堂[講師講演]



元興寺 本堂（写真提供:元興寺）



仁徳天皇陵古墳（写真提供:堺市）

薬師寺白鳳伽藍（金堂・大講堂・東院堂・東塔・西塔など）、玄奘三蔵伽藍[各自拝観]

参加費：2,900円（近畿文化会会員は2,500円）

定員：120名

※新型コロナウイルスの感染状況により、止むを得ず講座を注意・延期または講座内容、定員などを変更させていただきます。

2. 参加申込み方法

(1) お申し込み期間 各回とも開催日の4日前まで ※定員に達し次第受付終了

(2) 参加費 各回とも 2,900円（近畿文化会会員は2,500円）

※近畿文化会に入会（現会員を含む）のうえ、第1回から第4回まで一括してお申込みの場合は9,000円【人数限定】

(3) お申し込み方法

電話、FAXまたはメールにて近畿文化会事務局まで。

電話：06-6775-3686

申込受付時間 9時10分～18時（土・日・祝日は休み）

FAX：06-6775-3669

24時間受付

メール：kinbun@rw.kintetsu.co.jp

24時間受付

○電話でお申し込みの場合は、下記①～⑦を電話口でお伝えください。

FAXまたはメールでお申し込みの場合は、下記①～⑦を記載してください。

①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④生年（西暦） ⑤性別

⑥連絡先（携帯電話番号など） ⑦参加を希望される講座名、講座日

○参加費は、受付後、講座当日の2週間前までに、郵便局備付の払込取扱票を使用して、お振込みください。

（通信欄に、参加される講座名と講座日を記載）

郵便振替口座「00960-2-304143 近畿文化会」

（正式加入者名は、「近鉄グループホールディングス株式会社 近畿文化会」です）

（注意事項）

*参加費には拝観料、お供え等が含まれています。

*昼食は各自自由昼食（各自負担）です。

*参加は小学校5年生以上に限ります。また、中学生以下は保護者の同伴が必要です。

*お客様の都合で参加を取り消した場合、返金できません。

*行程中を含む移動にかかる交通費は、各自負担となります。

※新型コロナウイルスの感染状況によって、やむを得ず中止、延期または内容を変更する場合があります。

参考1

昨年までの「入門臨地講座」開催実績 ※（ ）内は講師名、肩書は開催当時のもの
(2019年)

- 第1回 仏像入門 東大寺のみほとけたち
(奈良大学教授 関根 俊一 氏)
- 第2回 謎の石造物を解き明かす
(阪南大学教授 来村 多加史 氏)
- 第3回 世界遺産・法隆寺にみる日本建築のはじまり
(大阪電気通信大学教授 矢ヶ崎 善太郎 氏)
- 第4回 邪馬台国の故地を訪ねて
(奈良県立橿原考古学研究所共同研究員 森下 恵介 氏)

(2020年) ※新型コロナウイルス感染拡大のため、各回とも講師講演のみ

- 第1回 キトラ・高松塚古墳と飛鳥の陵墓をめぐる
(阪南大学教授 来村 多加史 氏)
- 第2回 薬師寺と唐招提寺 ―奈良時代の建築に和様の原点をみる―
(大阪電気通信大学教授 矢ヶ崎 善太郎 氏)
- 第3回 奈良の都を訪ねる ―平城宮再見―
(奈良県立橿原考古学研究所共同研究員 森下 恵介 氏)
- 第4回 仏像入門 法隆寺のみほとけたち ―飛鳥・白鳳仏を中心に―
(奈良大学教授 関根 俊一 氏)

(2021年)

- 第1回 仏像入門 東寺のみほとけたち
(奈良大学教授 関根 俊一 氏)
- 第2回 東大寺の伽藍に日本建築史の軌跡をたどる
(大阪電気通信大学教授 矢ヶ崎 善太郎 氏)
- 第3回 大阪城 ―三層重ねの歴史をたどる―
(大阪歴史博物館長 大澤 研一 氏)

(2022年)

- 第1回 興福寺の仏像
(帝塚山大学講師 戸花 亜利州 氏)
- 第2回 近代建築をとおしてみる大阪・中之島 ―水都の美意識―
(京都華頂大学教授 川島 智生 氏)
- 第3回 仏像入門 宇治平等院のみほとけたち
(帝塚山大学客員教授・名誉教授 関根 俊一 氏)
- 第4回 世界遺産 古市古墳群を学ぶ
(大阪府文化財センター 森本 徹 氏)

参考2

近畿文化会の概要

1. 沿革

昭和6年(1931)

古文化研究団体「大和國史會」設立

(この間、近畿日本鉄道の前身会社、大阪電気軌道や関西急行鉄道の援助・協力を受けて会誌の発行、講座・講演会の開催等を行う。)

昭和24年(1949)

「大和國史會」を母体に、近畿日本鉄道の文化事業を包含して、「文化財愛護の心を養い、歴史的知識を高める」ことを目的に、「近畿文化会」が発足

文化冊子『近畿文化通信』創刊(第1号、10月1日発行)

昭和31年(1956)

『近畿文化通信』を『近畿文化』に改称

平成31年(2019)4月

第1回「入門臨地講座」(東大寺)開催、会員以外の方も「臨地講座」参加可に

2. 活動内容(「入門臨地講座」を除く)

- ・主に近鉄沿線の寺社や史跡などを紹介する月刊の文化冊子『近畿文化』の発行
- ・史跡、寺社などの文化財を訪ねる「臨地講座」(講師の案内による現地見学会)を原則月2回開催(会員以外の方の参加費は会員価格に1,000円を加算)
- ・近代建築見学会「名建築を訪ねる」の開催(年3回程度)
- ・「歴史文化セミナー」の企画(毎月1回開催、主催は近鉄文化サロン阿倍野)
- ・その他講演会、特別講座、現地見学会等の企画、開催

3. 会員数 約800名

4. 年会費 普通会员 2,200円 家族会員 1,200円

※家族会員は普通会员と同居の高校生以上の方に限ります。

※年会費は入会日より1年間有効です。(随時入会できます)

家族会員の方の有効期限は、普通会员の方と同じになります。

5. 入会方法 郵便局の「払込取扱票」に住所、氏名(フリガナ)、電話番号、性別、生年を明記のうえ、下記の口座まで年会費を郵便局でお振込みください。

口座番号 00960-2-304143

加入者名 近畿文化会

(正式加入者名は、「近鉄グループホールディングス株式会社 近畿文化会」です)

6. お問い合わせ 近畿文化会事務局まで。

電話 : 06-6775-3686

9時10分~18時

(土・日・祝日および5月1日は休み)



月刊文化冊子「近畿文化」